

## 兵庫県医療費適正化計画の進捗状況の公表について

### 1 公表の位置づけ

高齢者の医療の確保に関する法律第11条に基づき、兵庫県医療費適正化計画の進捗状況を公表するものである。

### 2 進捗状況

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	第2期計画の目標値 (平成29年度)	見解	備考
住民の健康の保持の推進											
特定健康診査の実施率 (%)	39.3%	40.5%	41.6%	42.3%	45.4%	46.5%	47.9%		70%	特定健診受診率は全国第32位、特定保健指導実施率は第41位と低調なため、各種健診の同時実施や被扶養者の受診機会の拡大、普及啓発等の受診促進に向けた更なる取組が必要。	
特定保健指導の実施率 (%)	12.3%	13.9%	15.1%	15.9%	15.2%	14.4%	16.1%		45%		
メタボリックシンドロームの 該当者及び予備群の減少 率(%)	5.3%	3.2%	4.3%	4.5%	5.67%	4.82%	3.66%		25.0	減少率は全国第8位となっているものの目標値には届いていないため、働き盛り世代の健康づくり対策等の取組が必要。	
たばこ対策 (喫煙率)	—	14.4%	—	—	—	—	14.2%		10.0%	喫煙率は目標値に届いていないため、引き続き喫煙による健康への影響に係る知識の普及啓発などの取組が必要。	兵庫県健康づくり推進実施計画に基づいて行われる5年に1回の調査から記載しているため、それ以外の期間はデータが存在しない。
医療の効率的な提供の推進											
医療機能の強化・連携等 を通じた平均在院日数の 短縮(日)	28.1	27.8	27.4	27.3	26.7	26.2	25.6	25.7	25.0	目標値には届いていないため、引き続き保健医療計画と整合を図り、医療機関の機能分化・連携等を通じて医療の効率的な提供を進めることが必要。	
後発医薬品の使用促進	9.8%	14.6%	26.8%	70.7%	80.5%	82.9%	79.1%	85.8%	100.0%	後発医薬品使用割合80%以上を達成するため、引き続き後発医薬品差額通知の全保険者実施を目指す。	後発医薬品差額通知の実施について、平成27年度までは市町国保のみ、平成28年度以降は県内全保険者で確認している。
医療に要する費用の見通し											
医療費(億円)	—	17,415	17,716	18,169	18,366	19,114	19,198		21,732	H29医療費(見込)では、【適正化前】2兆623億円、【適正化後】1兆9,724億円と推計ツールで算出しており、医療費目標を下回っている。	